

令和元年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 遂行状況・活動状況報告書

事業名:秩父の木で家を建てよう(R1)

団体名:株式会社 千葉工務店



事業の目的・内容

国産木材による住宅を作り続けることが、国内森林資源を守っていくこととなり
ひいては地球環境の一助となる
このことを基本的な事柄とする。
このためには、住宅に住むお客さんのご理解が欠かせない。このため、見学会やイベントを通し、木材の有用性や利点を強調していく。



今までの活動状況

埼玉の木で住宅を。県産材使って減らすCO2

【みんなで使おう、埼玉の木】

開催日時:2月1日~28日までの1か月間

開催場所:川越市小山波町1丁目(完全予約制)

構造見学会

~人と環境に優しい埼玉で育った木材~

良質な木材の利用は、地震地帯の防災により林業の活性化、水資源の確保や土砂崩れの防止など社会的裨益を高め、人に健康がもたらされるように、木材にも厚みがあります。地元でもある埼玉産のスギ、ヒノキを建物の用途や木材の状態を確かめ、従来の天然乾燥や自然乾燥、最新の高圧乾燥などを組み合わせることで、木の安全と安心の安心が見える家づくり、それが千葉工務店の埼玉産乾燥木材です。



平成29年度に構造見学会を開催。

国産木材による省CO2を目指しながらの家づくりを訴えた。

3組のご来場を頂いた。



このほか
令和元年度には
上棟時の餅まきを行い
広く近隣十三の皆さまへの
広報活動も行った。





これからの活動・行事

令和二年3月に完成見学会を3件続けて行い、それぞれの違いはありつつも、国産木材の有用性を訴えていく。

また、二年度の夏頃に構造体での見学会を行い木材への理解をより一層深めていく。